患者様及び未成年患者の保護者様へ　検査データを用いた研究のお知らせ

①研究課題名	膝関節における関節面の自動決定法に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2013 年 1 月以降，新潟医療センター整形外科を受診した患者さん	
③概要	
膝関節は大腿骨，脛骨および膝蓋骨により構成されます。脛骨の関節面の特徴として，全体的に平坦であり，前側に対して後側が低くなっています。これは「後方傾斜」と呼ばれ，この傾斜角度が膝関節の安定性や動きに大きな影響を与えることから，様々な膝疾患の原因を解明するため，また，膝関節の手術計画を立てる上でとても重要な因子となります。本研究では，脛骨関節面の傾斜をより正確に測定するため，CT や MRI の画像を用いて脛骨の関節面を自動で決定する方法を開発します。さらに、脛骨と接触する大腿骨，大腿骨と接触する膝蓋骨についても関節面形状の特徴を評価し、関節面を自動決定する方法について検討します。	
④申請番号	2021-0149
⑤研究の目的・意義	これまで脛骨関節面の傾斜は単純Ｘ線画像や CT，MRI スキャン画像を用いて目視で評価されてきました。この研究ではコンピューター上で自動的に関節面を決定したうえで傾斜を測定するので，精度や正確性の向上が見込まれます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2026 年３月３１日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	解析のため新潟大学へ年齢、身長，体重，診断名，画像データを提供しますが，個人が特定されないよう匿名化を行った後に行います。研究成果は国内外の学会で発表しますが，個人が特定される情報は含みません。データ提供を拒否したい場合は下記⑪に申し出て下さい。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、身長，体重，診断名，下肢全長 CT スキャンデータ，膝関節 MRI スキャンデータを提供します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医学部 保健学科において解析を行います（研究責任者：新潟大学医学部 保健学科　小林公一）。
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟医療センター　整形外科　佐藤　卓 新潟大学医学部 保健学科　小林公一
⑪お問い合わせ先	所属：新潟医療センター　整形外科 氏名：佐藤　卓 Tel：025-232-0111